

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 石松工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																											
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17											
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・代表者は毎朝ミーティングで経営理念を従業員に説明し会社のあるべき姿を共有している。								8	9																17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・月例会議の際、従業員に対して法令遵守の重要性について啓発を行っている。																								16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公平な取引に努め、全従業員にその重要性を発信している。																10									16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・役員を担当者とし事業活動が社会・環境に及ぼす影響を把握している。																									16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・知的財産に対して理解を深めるために月に1回の勉強会を実施している。									8.2 8.3	9																		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報保護に関する法令、国が定める指針及びその他の規定を遵守し、紙で保管している個人情報は管理者を選定し施錠できる場所に保管している。																								16				
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・代表者が取引先と定期的に面談を行い意見や課題を共有する機会を設けることで連携を深め、社内でも情報を共有している。																							16	17				
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●								5					8		10				12	13	14	15	16	17						
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●															9			11			13.1					16	17			
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●			・後継者候補の従業員を社内業務全般に関わる管理職に任命し、人材育成を行っている。											8	9												17			
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●									1	2					5							8				12	13	14	15	16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・採用時、採用後ともに性別、年齢、障害、国籍、出自による差別は行っておらず、働きやすい環境を整えている。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8				10.2 10.3										16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・月例会議においては、従業員が理解しやすいよう安全教育コンテンツ配信サービスを利用した映像を通して危険予知の意識向上を図っている。 ・不定期に社長が安全パトロールを実施している。												3																
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●			・従業員の公正な待遇を行っている。												5.5															
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・定例の有給休暇の他、月に一度特別休暇を付与している。 ・残業ゼロを基本とし、長時間労働を防止している。													3															
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・必要な資格・レベルアップのための研修費用・受講料・資格取得費用は交通費を含め全額会社で負担している。													4	5.5														
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・毎年の健康診断は希望するオプションを含め全額会社負担としている。 ・再検査対象者に関しては必ず受診するように働きかけ、その結果を報告するよう促し継続治療が必要な場合は有給休暇を推奨している。													3												17			
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・多様な人材を採用し活躍できる場を設けている。													4.4	5.1 5.5												16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・出勤時の検温・体調管理を行っている。 ・現場作業員全員に対し会社から不織布マスクを支給している。 ・オンライン開催の講習はWebシステムの活用も推進している。													3					8	9.1		11	12						
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●																														
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●																													12	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 石松工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)


















分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事現場から排出される産業廃棄物は種類毎に分別し、収集運搬、中間処理、最終処分に関してはマニフェスト伝票で確実に管理している。 ・リサイクル可能な物に関しては専門業者に持ち込み適切に処理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・【予定】毎月のガソリン・軽油の使用量を記録把握しエネルギーの削減に取り組む。(2023年3月末までに実施) ・省エネ性能の車両・重機へ入れ替えを促進しエネルギー使用量の削減に取り組んでいる。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・【予定】簡易計算シートを使用しCO2排出量の把握と削減に取り組む(2023年3月末までに実施)。 ・省エネ性能の車両・重機へ入れ替えを促進しCO2排出の削減に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・港湾工事において漁業協同組合と協議し防護ネットを使用することにより汚水が港湾に流入するのを防ぎ、自然環境に配慮している。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・事務所においてコピー用紙の両面使用、再生インクカートリッジの使用、さらに使用済インクカートリッジの引取店への店頭持ち込みを実施している。									9.4			12.2 12.4 12.5			14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・現場事務所の仮設トイレは節水タイプを使用している。 ・工事現場ではろ過設備を設け水質を管理している。 ・事務所のトイレ使用の際は、小で流すことを掲示している。		2.4				6.3 6.4 6.6 6.b				11.5					14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・プリンターインクのリサイクル品の購入、使用済インクカートリッジのリサイクルを行っている。										9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・現場事務所での植栽及び屋内でのリフレッシュグリーン(オフィス内の緑化)の取り組みを推進し、事務室・休憩室・従業員休憩所に観葉植物などを設置している。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・照明のLDE化、省エネ高効率の空調機器の導入を行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13			15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 石松工業

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレン ジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																						
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
																												
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・社内品質証明委員による検査及び引渡し前の社内検査の実施と確認を徹底している。			3.9						9			12.4											
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所玄関を片手開閉可能な引き戸とし、入口の段差をなくしスムーズに入室できるようにしている。									9.1	10	11.7											17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●				2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15							17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・自社の執務室の床と壁に木材を使用し木質化を推進している。							7					12.2	13.1		15								
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15					17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・事務所に「かけこみ110番」のフラッグを掲げ子供たちが安全安心して過ごせる地域の活動に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17						
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・市より配布された最新のハザードマップを用い従業員に周知している。 ・事務所において防災備蓄や防災グッズを常備している。				4							11.5		13.1						16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	・県及び市と防災協定を締結し地域の防災活動に参加している。	1.5		3	4							10.2	11.5		13.1					16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1									
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・高校生のインターンシップの受け入れを行い学びの場を提供し、さらに建設業界に興味をもってもらえるようにしている。				4					8.6		10.2										17		
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4					8.5 8.6													17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15					17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。